

ニキバスが予約制 から定時制運行に

ニキバスの使い方



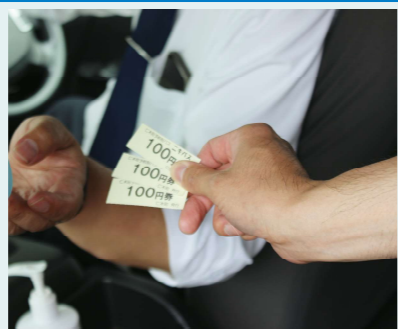
- ①
- 予約の必要はありません。
 - バス停で待ちましょう。
 - 銀山地区はフリー乗車可能です。乗車場所で手を挙げて合図しましょう。



- ②
- バスが止まり、扉が開いたら乗車します。
 - 段差がありますので、慌てずゆっくり乗車しましょう。



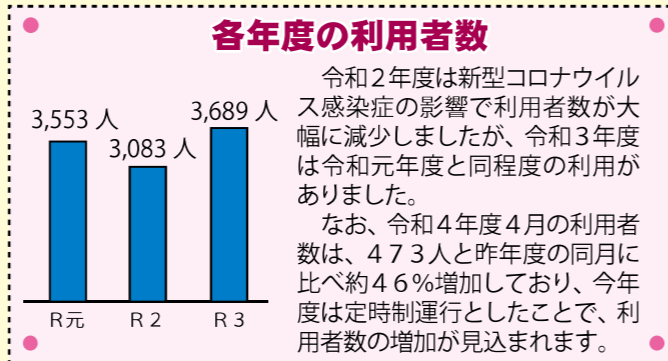
- ③
- 乗車したら、乗務員に行き先を伝えます。
 - 料金は前払制です。行き先を伝えたら、乗務員に料金をお支払いください。
- ※1 現金・回数券の方は、乗務員に渡してください。
 ※2 WAONを利用される方は、専用機械にかざしてください。
 ※3 定期券の方は、乗務員に見せてください。



①行き先を伝えます ②現金・回数券の方は乗務員へ ③WAONを利用される方は機械にピッ!

- ④
- バス停を目印にルート上であれば、降車可能です。安全を確認し停車しますので、余裕をもって乗務員に伝えてください。
 - バスが走行中は移動せず、目的地に到着するまで、座席にお座りください。
 - 降りるときは、バスが完全に停止し、ドアが開くまでは座席に座って待ちましょう。
 - 段差に気を付けながら、慌てずゆっくり降車してください。

● 最後に
 安全で円滑な運行を行うためには、利用者皆さまの協力が不可欠です。ニキバスの運行に対し、ご理解とご協力のほど、よろしくお祈りいたします。
 ご不明な点がありましたら、企画課 未来創生係（☎321395）までご連絡ください。



令和4年4月より、予約制から定時制運行となったニキバス。9月末まで定時制運行の実証実験を行い、10月から本格運行を目指します。
 今回の特集では、ニキバスの利用状況や使い方について特集します。

ニキバスは、平成30年10月から、北海道中央バス銀山線に替わる新たな地域公共交通として運行しており、開始から約3年半が経過しました。

当初は、中央バスの代替として同じルートを予約制で運行していましたが、利用者や町民の皆さまの意見を参考に、町で運行しているメリットを活かし、ルートの見直しや発着時間の変更、電子マネーWAON端末決済の導入を行うなど、利便性の向上に努めてきました。

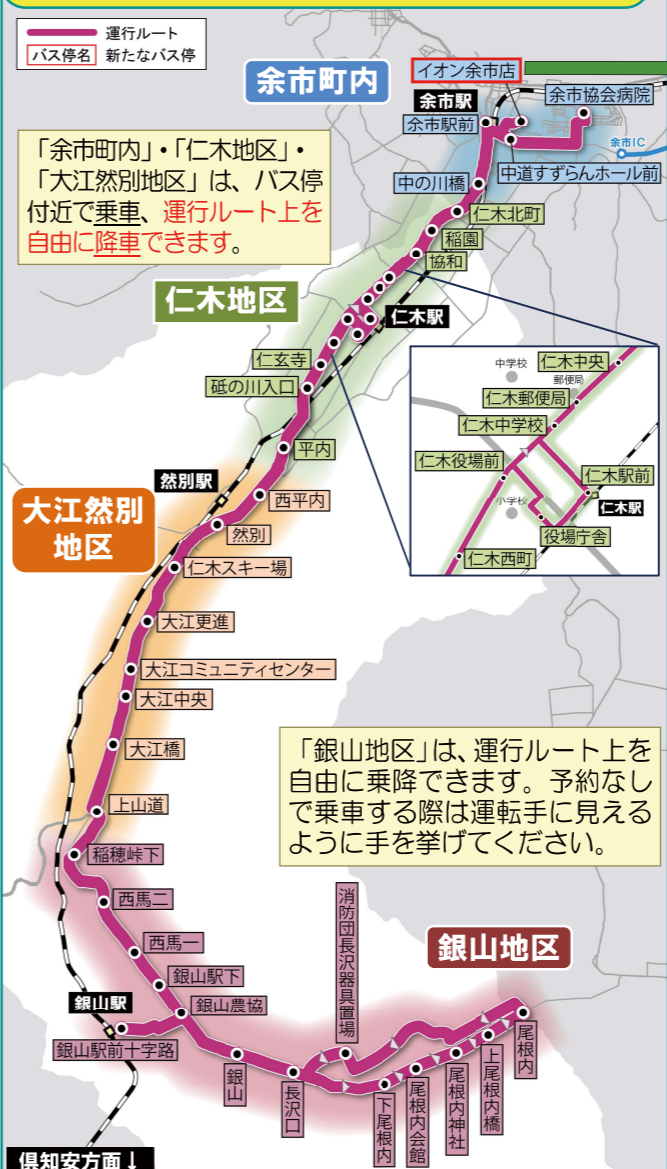
このたび導入した定時制運行も、「予約制だと思

にくい」「急な用事の時に使えない」といった利用者や町民の皆さまからの声にお応えして、利便性を更に向上させるため、本年10月からの本格運行を目指し、4月より実証実験を開始しているものです。

さらには、イオン余市店が新たなルートとして加わり、日用品などの買い物にも利用しやすくなったほか、余市町内で乗り降りすることも可能となりました。そのため、余市町内における複数箇所での買い物ができるようになります。

今後も、利便性の向上を図るため、適宜見直しを行いながら、町民に親しまれるニキバスとなるよう、努力してまいります。

運行ルート ※掲載のルートは令和4年4月より運行



新たなルートのイオン余市店。赤枠の位置で乗降できます

料金表

| | 降車 | | | | |
|----|------|------|------|------|------|
| | 銀山 | 大江然別 | 仁木 | 余市町 | |
| 乗車 | 銀山 | 100円 | 300円 | 500円 | 500円 |
| | 大江然別 | 300円 | 100円 | 300円 | 400円 |
| | 仁木 | 500円 | 300円 | 100円 | 300円 |
| | 余市町 | 500円 | 400円 | 300円 | 200円 |

・障がい者とその介護者、小学生以下は半額（仁木町企画課にて割引証明書を発行）
 ・座席を利用しない乳幼児は無料
 【回数券】 事前に申込み、車内で購入受取できます。
 【定期券】 通勤(通院等)と通学の2種類で、仁木町企画課で購入できます。